

## 高知県立病院群

### 総合医・家庭医養成後期研修プログラム

### 後期研修医(専攻医)募集(平成31年度開始版)



#### あき総合病院

<http://www.pref.kochi.lg.jp/aki/>

#### 幡多けんみん病院

<http://www.pref.kochi.lg.jp/hata/>

本プログラムは、日本プライマリ・ケア連合学会が認定する後期研修プログラムに準拠しています。中核病院である県立病院と地域の中小病院・診療所という立地や医療機能が異なるフィールドでの3年間の研修を通じて、「総合医・家庭医(家庭医療専門医)」として能力を身につけていただくことが可能なプログラム構成となっています。

- 研修病院(責任者) 高知県立あき総合病院 (内科・総合診療内科部長 的場 俊)  
高知県立幡多けんみん病院(内科部長 川村昌史)
- 研修対象者 初期臨床研修を修了した医師
- 募集定員 3名(あき総合病院・幡多けんみん病院の合計定員)
- 研修期間 3年間
- 研修中の身分 地方公務員(正職員)
- 協力機関(順不同) 本山町立国保嶺北中央病院、梶原町立国保梶原病院、  
大月町立国保大月病院、四万十町国保大正診療所、  
いの町立国保仁淀病院、四万十市立市民病院  
高知県高知市病院企業団立高知医療センター(救急研修等)

## ■ プログラムの特徴

### 1)高知全体のフィールドを満喫できる研修

- ・中山間地域から沿海地域など、東西に広がる高知全体を眺められるフィールドを活用し、高知の文化や習慣、環境を満喫しつつ、基幹病院（県立病院）から中小病院、診療所など多様な規模の研修医療機関からニーズに合わせたプログラム構成が可能です。

### 2)円滑な地域医療連携を通して優れた総合診療専門研修ができる

- ・病棟から外来、そして在宅へと複数の医療機関の円滑な地域医療連携を通して、総合医・家庭医（家庭医療専門医）に必要とされるコンピテンシーの涵養が可能です。

### 3)充実した研修サポート

- ・県立病院で行う「総合診療専門研修Ⅱ（1～2年目）」では、学会認定指導医がマンツーマンで研修指導にあたります。
- ・協力医療機関で行う「総合診療専門研修Ⅰ（3年目）」では、週1回遠隔テレビ会議システムを活用して、その週のケースの振り返りやメンタリング、またポートフォリオ作成の指導を行います。
- ・随時、経験した事例により Significant Event Analysis（SEA）やケースカンファレンスを開催し、研修医・指導医全体での学びします。また、複数の学会認定指導医が在籍しておりますので、随時オンライン上での研修指導のサポートすることが可能です。

## ■ 研修概要

### ○ 後期研修 1～2年目

- ・基幹病院である県立あき総合病院または県立幡多けんみん病院にて、「総合診療専門研修Ⅱ（12か月）」「内科（6か月）」「小児科（3か月）」の研修を行います。
- ・ニーズにあわせ、ブロック研修として「救急科※」または「領域別」を選択します。  
※「救急科」研修は、高知医療センターで実施します。

### ○ 後期研修 3年目

- ・5つの協力機関中小病院・診療所から、ニーズに合わせた研修医療機関を選択し、病棟や外来また在宅、当該医療機関のフィールドを活かした「総合診療専門研修Ⅰ（12か月）」を行います。
- ・ニーズにより、週1回「救急科※」または「領域別」の兼任研修（12か月）が可能です。  
※「救急科」については、後期研修1・2年目の3か月のブロック研修、または後期研修3年目の週1回の兼任研修（12か月）のうち、少なくとも一方の選択を必修とします。

## ■ 研修目標

### 一般目標(GIO)

地域に住むすべての人々の健康問題に幅広く対応できる医療者になるために、地域の基幹病院や中小病院また診療所のそれぞれの役割を理解し、地域の多職種とも連携・協働しながら、地域包括ケアを省察的に実践できる資質を獲得する

### 行動目標(SBOs)

#### ○外来医療

- ・頻度の高い外来急性期・慢性期疾患のマネジメントができる
- ・健康問題は臓器、年齢、性別を問わず、生物医学的アプローチと心理社会的アプローチをバランスよく組み合わせて診療することができる
- ・救急外来において重大な疾患を見逃さず、軽症救急全般および中等症救急の一部を担当できる
- ・定期健康診断の実施と判定ができる
- ・全年代にわたる必要なワクチンの推奨や計画立案、接種ができる
- ・栄養・運動などの適切な生活習慣の提案ができ、必要な場合に行動変容のアプローチができる
- ・継続的な医師・患者関係、身近なかかりつけ医機能を果たすことができる
- ・家族や地域の文脈・背景を考慮して、患者のライフサイクルに沿ったケアを行うことができる

#### ○病棟医療

- ・当該地域医療機関において入院頻度の高い疾患・健康問題に対する診断と治療ができる
- ・外来・在宅など切れ目のない連携が必要な虚弱高齢者の入院ケア・退院支援ができる
- ・心理社会倫理的複雑事例への対応とマネジメントができる
- ・癌・非癌患者の緩和ケアができる
- ・診断困難事例への対応ができる

#### ○在宅医療

- ・在宅診療・在宅緩和ケアに必要な諸問題に対応できる
- ・在宅急性期医療に必要なアセスメント、入院適応の判断、臨死期の対応ができる
- ・多職種との連携・協働の実践、困難事例への取り組みができる

#### ○地域・コミュニティ志向型ケア

- ・施設入所者の日常的なマネジメントができ、急変時の対応や入院適応の判断ができる
- ・地域の医療、福祉に関する啓発活動・ヘルスプロモーションができる
- ・学校医業務ができる
- ・産業医業務ができる

#### ○教育・研究

- ・診療の場で生じた疑問について、自ら学習課題を設定ができ、また EBM 手法を利用して解決できる
- ・診療で生じる予想外の出来事を振り返り、教訓を引き出し、次に学びや実践の課題を設定する省察的实践ができる
- ・多職種と連携・対話しながら共同学習を組織することができる
- ・卒前地域医療教育・初期研修医の地域医療研修の指導ができる
- ・プライマリ・ケアや地域医療における研究の意義を理解し、様々な形で協力・実践できる

## ■ 研修病院

- ・高知県立あき総合病院（内科・総合診療内科部長 的場 俊）
- ・高知県立幡多けんみん病院（内科部長 川村昌史）

## ■ 協力医療機関

- ・本山町立国保嶺北中央病院
- ・梶原町立国保梶原病院
- ・大月町立国保大月病院
- ・四万十町国保大正診療所
- ・いの町立国保仁淀病院
- ・四万十市立市民病院
- ・高知県高知市病院企業団立高知医療センター（救急研修等）

## ■ 日本プライマリ・ケア連合学会認定指導医

- ・高知県立あき総合病院 内科・総合診療内科部長 的場 俊
- ・高知県立幡多けんみん病院 内科部長 川村昌史
- ・高知大学医学部家庭医療学講座 教授 阿波谷敏英
- ・高知大学医学部家庭医療学講座 准教授 松下雅英
- ・高知大学医学部家庭医療学講座 特任助教 福留恵子
- ・高知県立あき総合病院 内科医長 森尾真明

## ■ 処遇等

- ・研修中の身分は、各研修医療機関の正職員（地方公務員）となります。
- ・給与及び手当等は、規定に基づき支給します。
- ・宿舎は、敷地内又は近隣の医師宿舎を利用可能です。
- ・学会や研修会への参加費は、予算の範囲内で支給します。

## ■ 研修修了後の進路等

- ・日本プライマリ・ケア連合学会認定医や家庭医療専門医、地域包括ケア認定医の取得が可能です。
- ・希望により地域医療機関での勤務継続が可能です。
- ・高知県の様々なロケーションと規模の医療施設での勤務が可能です。
- ・本人の希望により、高知大学医学部での教育・研究への従事や大学院進学などのキャリア形成支援も可能です。

## ■ プログラムの例

### ○ あき総合病院を中心としたローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合診療専門研修Ⅱ（12ヶ月）											
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科（6ヶ月）						小児科（3ヶ月）			救急科/領域別（3ヶ月）		
3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	総合診療専門研修Ⅰ（12ヶ月）											
	救急科/領域別研修（週1回×12ヶ月）											

### ○ 幡多けんみん病院を中心としたローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科（6ヶ月）						小児科（3ヶ月）			救急科/領域別（3ヶ月）		
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	総合診療専門研修Ⅱ（12ヶ月）											
3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	総合診療専門研修Ⅰ（12ヶ月）											
	救急科/領域別研修（週1回×12ヶ月）											

## ■ お問い合わせ先

〒 780-0850

高知県高知市丸ノ内1丁目7番52号

高知県公営企業局県立病院課（担当）西村

TEL：088-821-4634

FAX：088-821-4509

E-mail：610101@ken.pref.kochi.lg.jp